

# 菜の花だより

東海みなみ日本共産党後援会 (部内資料)  
東海村松2401 - 2 電話・Fax284 - 0761  
2010年4月27日 大名美恵子気付

参議院議員選挙

## 6月24日公示、7月11日投票が濃厚です

茨城代表は日本共産党  
茨城選挙区は稲葉のぶとし

### 稲葉のぶとし の かけある記

候補者として発表してから昨日までに街頭からの訴えは213カ所に。先週は、20日に常総市と坂東市、22日は日立市、23日は桜川市、25日は鹿嶋市を回り、34カ所で訴えました。

“基地による長年の苦しみ、がまんは限界です。”この沖縄のたたかいに連帯して、私は「危険な普天間基地をすぐに撤去してほしいというのは沖縄のみなさんの切実な願い。政府はアメリカに対して無条件撤去を求めるべき。日本共産党は、基地を押し付けている日米安保条約を廃棄して対等平等の日米友好条約を結ぼうという立場です。アメリカいいなりの政治を変えて、核兵器も基地もない平和な日本をめざすために、今度の参議院選挙で日本共産党を大きく伸ばしてください」と訴えています。25日の沖縄県民大会には9万人が集まりました。世論と運動で日米両政府を動かそう！

5月15日(土)午後2時から東海村ジャスコ前の街頭演説会でお話します。ぜひお聞きください。

## 4月3日の交流会は、おつかれさまでした

総勢20名でしたが内容はボリューム満点！ “楽しかったー。”ですね

バスの中では、参加者全員の自己紹介と大名議員の村政報告。交流会開始後は、入浴はもちろん腹話術、ひょうきん踊り、ビンゴゲーム、カラオケと盛りだくさんの出し物で楽しみました。



記念撮影 お世話になりました。お風呂も良くて酒沼が見えるステキなところでした。

「締めくくりは、参院選挙がんばりましょう！」



ひょうきん踊り おなかの底から笑ったねー。おどり上手なみなさんは、カラオケも上手い。



腹話術 トメおばあさんと深谷さん

クイズ ちんちん電車から電車を取ると何が残る？

答えは、“レール。”でした。

幼稚園の交通安全教室などにも出かけることがあるそうです。白内障の手術が失敗したというトメおばあさんと、ちよっぴりおませなツバサ君。



腹話術 つばさ君と深谷さん

## 農業再生へ国民的共同を

民主党政権が目玉とする戸別所得補償制度は、所得補償の水準が低すぎることに加え、米価の暴落を放置してきたために問題解決の展望が見えないこと、輸入自由化をすすめる手段として位置づけられているなど、不安と批判が大きく広がっています。

日本共産党は、農業再生の土台として、農産物の価格保障を中心に位置づけ、所得補償を組み合わせ、生産コストをカバーする施策を太くつらぬきます。価格保障を中心にするところこそ、農家の意欲を高め、自給率を高める最も合理的な政策です。

輸入自由化・拡大に反対し、「食料主権」を保障する貿易ルールをめざすことが重要です。新たには、新規就農者支援法の制定など担い手の確保・育成に国をあげて取り組みます。また、自給率50%実現に向け、農業予算を1兆円追加することが必要ですが、これは農水予算の割合を10年前の水準に戻せば確保できるものです。

日本共産党は、「この政策をもって、農協をはじめ農業団体、農家や消費者と広く懇談や交流を行い、共同を強めていきたい」と考えます。

## 日本共産党の農業政策骨子

民主党政権の戸別所得補償制度の四つの問題点

低すぎる補償の水準、放置される米価の暴落 転作作物への補助の削減  
輸入自由化と一体 農業予算全体を削減し、必要な予算を切り刻む  
農家が安心して、生産にはげめる施策こそ、農業再生の土台

- (1)価格保障を中心に所得補償をくみ合わせる
  - (2)輸入自由化・拡大に反対し、「食料主権」を保障する貿易ルールをめざす
  - (3)新規就農者支援法の制定など担い手の確保・育成に国をあげて取り組む
  - (4)農業予算を1兆円増額すれば、自給率50%を実現できる
- 農業再生に向けた広範な国民の共同で、農政を前に進めよう



読谷村運動公園を埋めつくし  
「基地はいらない」の意志を  
つぎつけた9万人参加の4・  
25 沖縄県民大会

